

鉾山の自然の中に笑顔溢れる

～ふおれすと鉾山

『もりとかわのスペシャルウイーク』～

8月11日(金)から13日(日)までの3日間、ふおれすと鉾山周辺で『もりとかわのスペシャルウイーク』（ふおれすと鉾山・NPO法人モモンガくらぶ共催）が行われました。

2日目に終日行われた『川のアソびば』では、ウェットスーツに身を包みライフジャケットとヘルメットを着用し装備も万全。子どもたちは元気いっぱい川で遊びまわっていました。

『魚道をしらべよう』では、網を片手に石をはぐり、魚を見つけたときには「魚がいたぞ～！」と思わず大きな声をだし、カジカやウグイを捕まえてうれしそうな顔をしていました。

そのほか、『おやこでもりのさんぽ』や『草木でそめよう』『コウモリにあいたい』『いしころおえかき』など用意した催しに、乳幼児から大人までたくさんの方が参加し、鉾山の自然の中に笑顔が溢れていました。



パフォーマンスに熱い声援

～2006わくわく広場のぼりべつ～

7月22日(土)・23日(日)の2日間、登別ビーチパーク（登別マリンパーク前庭）でまちおこしイベント『2006わくわく広場のぼりべつ～アート de GO!～』（同実行委員会主催）が開かれました。

イベントが始まる正午には雨もあがり、登別中学校吹奏楽部の演奏で開幕。今年は『ぼこいふじエンターテイメント』によるミニFM放送が終日行われ、会場近くの家庭では生放送でイベントの様子を知ることができました。

子どもたちには、ステージで行われた山田ヒデノリさんのパントマイムやアソび広場に人気が集。大人には『きずな』をテーマにした創作アートや花の寄せ植えコンテストが目を楽しませていたほか、旅行やDVDプレーヤー、自転車などの豪華な景品が当たるビンゴゲーム大会や初の試みとなったエアパフォーマンスコンテストが、会場を大いに盛り上げていました。



魚拓作りの技法を学びました

～魚拓教室～

8月9日(木)・10日(金)の2日間、市民会館で『魚拓教室』（文化・スポーツ振興財団主催）が開かれました。

この催しは、市民に魚拓作りの楽しさを知ってもらおうと行われているもので、今回は8人が参加しました。

参加者は、講師を務めた登別魚拓同好会のメンバーから、色付けの方法やきれいにさせるポイントを学んだ後、早速、魚拓作りに挑戦。魚の型に乗せたハンカチに『タンポ』という道具を使って思い通りの色を着色、背景の岩なども付け加え、約2時間で見事な魚拓が完成しました。

参加者は、出来上がった作品を手に、満足そうな表情を浮かべていました。

